

殺虫剤
ディアナSC
スピネトラム水和剤

令和8年6月10日付けで以下の適用拡大が登録されました。

【変更内容】

- ・作物名「未成熟とうもろこし」に使用方法「無人航空機による散布」を追加する。
- ・作物名「あずき」の適用病害虫名「アズキノメイガ」を「ノメイガ類」に変更する。
- ・作物名「ブロッコリー」の使用方法「無人航空機による散布」の使用液量「1.6L/10a」を「1.6~3.2L/10a」に変更する。
- ・作物名「たまねぎ」の適用病害虫名「ネギハモグリバエ」を「ハモグリバエ類」に変更する。
- ・作物名「ねぎ」の適用病害虫名「ネギハモグリバエ」を「ハモグリバエ類」に変更し、使用方法「無人航空機による散布」の使用液量「1.6L/10a」を「1.6~3.2L/10a」に変更する。
- ・作物名「にら」および「にら（花茎）」の適用病害虫名「ネギコガ」の希釈倍数「2500倍」を「2500~5000倍」に変更する。
- ・作物名「葉たまねぎ」の適用病害虫名「ネギハモグリバエ」を「ハモグリバエ類」に変更し、「シロイチモジヨトウ」を追加する。
- ・作物名「トマト」および「ミニトマト」の適用病害虫名「チバクロバネキノコバエ」を「クロバネキノコバエ類」に変更し、希釈倍数「2500倍」を「2500~5000倍」に変更する。
- ・作物名「ほうれんそう」の適用病害虫名「ホウレンソウケナガコナダニ」を「ケナガコナダニ類」に変更する。

次項へ続く

前項より続く

【変更部分】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	3 ^レ 補正を含む農薬の総使用回数	
未成熟とうもろこし	アノメカ ^カ 材カ ^カ コカ ^カ	2500～5000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	2回以内	
		48倍	1.6～3.2L/10a			無人航空機による散布		
		96倍	3.2L/10a					
あずき	アザミ ^カ 類 ハダカ ^カ リバ ^カ 類 ハダカ ^カ ヨトウ	2500～5000倍	100～300L/10a			散布		3回以内 (定植時までの処理は1回以内、 定植後は2回以内)
		2500～7500倍						
ブロッコリー	アザミ ^カ 類 ウバ ^カ 類 アムシ 材カ ^カ コカ ^カ コカ ^カ シロイモジ ^カ ヨトウ ハマダ ^カ ラノメカ ^カ ハダカ ^カ ヨトウ ヨトウムシ	2500～5000倍				1.6～3.2L/10a		
		48倍				3.2L/10a		
		96倍						
たまねぎ	アザミ ^カ 類 ハダカ ^カ リバ ^カ 類 シロイモジ ^カ ヨトウ ハダカ ^カ ヨトウ	2500～5000倍				100～300L/10a	散布	
		48倍				1.6～3.2L/10a	無人航空機による散布	
		96倍		3.2L/10a				
ねぎ	アザミ ^カ 類 ハダカ ^カ リバ ^カ 類 シロイモジ ^カ ヨトウ ネギ ^カ コカ ^カ	2500～5000倍		100～300L/10a	散布			
		48倍		1.6～3.2L/10a	無人航空機による散布			
		96倍	3.2L/10a					
にら	アザミ ^カ 類 ネギ ^カ コカ ^カ	2500～5000倍	100～300L/10a	散布	2回以内			
にら(花茎)								
葉たまねぎ	アザミ ^カ 類 ハダカ ^カ リバ ^カ 類 シロイモジ ^カ ヨトウ ハダカ ^カ ヨトウ							
トマト ミニトマト	コガ ^カ ムシ類	2500倍						
	アザミ ^カ 類 クハ ^カ 科 ^カ ノバ ^カ 類 ハダカ ^カ リバ ^カ 類 材カ ^カ コカ ^カ トマトバ ^カ ガ ハダカ ^カ ヨトウ	2500～5000倍						

次項へ続く

前頁より続く

【変更部分】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ｽﾁｰﾌﾞﾙｽﾞを含む農薬の総使用回数
ほうれんそう	ｸﾞﾗﾌﾞﾙｽﾞ類	2500倍	100~300L/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	2回以内
	ｱｽﾞﾐﾝ類 ﾊﾞﾙｸﾞﾘﾊﾞﾙｸﾞ類 ｼﾞﾝｸﾞﾙｽﾞ類 ﾊﾞﾙｸﾞｲﾀﾞﾝ ﾊﾞﾙｸﾞｲﾀﾞﾝ	2500~5000倍					

使用上の注意事項などについては、製品に貼付されているラベルを参照のこと。

住友化学株式会社